

星山麻木先生講演会

「あなたはあなたで大丈夫。」

～自分らしさ・その子らしさを大切に～

“みんなと同じでなくてもいい、誰とも違うあなただからこそ尊いのだから”

特別支援教育の現場で多くの親子によりそってきた星山先生からお話をうかがいます。

子育て中の方はもちろん、子どもから大人まで、学生さんや子どもに関わるお仕事をしている方、生きにくさを抱えている方、誰かをサポートしたいと思っている方もぜひご参加ください。

日時 2024年 **4**月 **29**日 (月・祝)

10:00 ~ 11:30

受付 **9:30 ~**

会場 **かながわ県民センター
ホール**

横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 2階
「横浜駅」西口、きた西口から徒歩およそ5分

講師

ほしやま あさぎ
星山麻木先生
プロフィール

明星大学教育学部
教育学科教授。
保健学博士。
日本音楽療法学会認定
音楽療法士。
一般社団法人 こども家族
早期発達支援学会会長。
一般社団法人 星と虹色なこども
たち 代表。
東京学芸大学音楽科卒業後、養護学校で音楽教師を務め、
退職後、横浜国立大学大学院修士課程（障害児教育）修
了。
東京大学大学院医学系研究科国際保健学専攻（母子保健
学）博士課程修了。
メルボルン大学客員研究員（早期介入）。
NHK Eテレ「すくすく子育て」監修・出演。
著書『星と虹色なこどもたち』、『ちがうことは強いこ
と』、他多数。



**入場無料
(要申込)**

申込

右記のQRコードを読み
込んでグループフォーム
より、**4/27(土)** まで
にお申込みください。
お席に余裕がある場合は、
当日でもご参加いただけ
ます。

**講演会申込
はコチラ**



- ・定員 250名 (先着順)
- ・後日動画配信あり (要申込)
- ・手話通訳を利用される方は
4/20(土) までにお問合せ
ください。

集団が苦手
なんだね

わたしのことを
分かってほしい



なんで、あの子は
いつも怒られている
んだろう



なんか、みんなと
ちょっとちがう？

地域の子ども
たちを見守り
たい！



わたし、いつも
怒ってばかり



多様性とかインクルーシブとか
発達障害とかよく聞けるけど..

不登校も
増えているよね

【主催】 横浜なないろの会

【問合せ】 横浜なないろの会

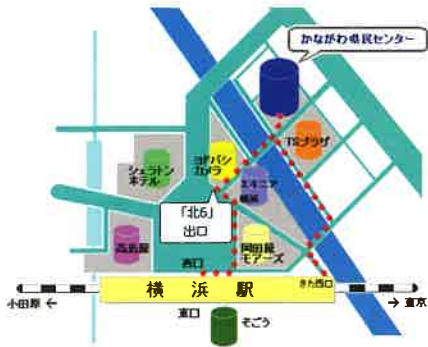
【後援】 横浜市教育委員会

nanairohp1@gmail.com



かながわ県民センターへのアクセス

JR・私鉄：「横浜駅」西口・きた西口を出て、徒歩およそ5分
市営地下鉄：「横浜駅」地下鉄出口8から地下街を通り「中央モール」を左折し「北6」出口を出て、徒歩およそ2分



星山麻木先生と学ぶ 発達サポーター講座

星山麻木先生と、子どもの発達の多様性と受容について学びます。講義だけでなくグループワークを通して、受講者同士の思いや経験を共有しながら学んでいきます。基礎講座はa～cまで。

受講者募集中！！

2024年5月から基礎講座bを開催します。講座後に、参加希望の受講者と当会スタッフで気軽におしゃべりするランチ会もおこなっています。

講座はa/b/cのどれからでも始められますし、1回だけでも受講できます。



基礎講座の
申込はコチラ



「横浜ないろいろの会」 って？

「横浜ないろいろの会」は、『すべての子どもにとって必要な時に必要な支援が得られる環境づくり』を目指して活動している非営利団体です。（2015年2月、横浜市情緒障害通級指導教室保護者の会「ありんこの会」有志により設立）

一人ひとりの発達には、「ちがい」があります。でも、その「ちがい」の中には目に見えないものもあり、理解されずに困ったり苦しんだりしている子どもがいます。そして、その子どもの多くが、困難さを言葉で伝えることが苦手なため、親でさえ理解が難しい場合があります。また、周りの子どもたちや学校の先生も、困惑する場合があります。

私たちは、多様な子どもへの理解を深め、支援について学ぶために、特別支援教育の専門家や支援に携わる先輩をお招きして、発達障害の特性や支援方法などを学ぶ勉強会、講演会による啓発活動、支援員同士の交流会、こそだてフィーカ（茶話会）などをおこなっています。

子育てで悩んでいる保護者の方、学校や地域の環境をよりよくするためにボランティアや支援員として活動されている方、これから活動したいとお考えの方、そして特別支援のことをもっと学びたい方。私たちは、みなさまとつながって共に学び、支援の輪を広げ、すべての子どもと大人が安心して暮らしていける社会になることを願って活動しています。私たちと一緒に活動して下さる方も募集しています。



ホームページ



公式LINE

支援員交流会

同じ立場の者同士で課題を共有したり、「支援員あるある」を楽しく語り合ったりします。

他校でのやり方を参考にしたり、お勧め本や支援グッズ、勉強会などの情報をシェアしたり、話し合いの中から、何か「ヒント」が見つかることを願っての活動です。

※支援員（特別支援教育支援員）は、幼保・小中学校等で子どもの生活や学びをサポートしています。



ないろいろこそだてフィーカ

武蔵野幼稚園園長、柚木武蔵野幼稚園園長、明星大学准教授を歴任された赤沼陽子先生にアドバイザーとしてきていただき、子育てのアレやコレを安心して話せる、学べる場です。

※フィーカとは、北歐圏で盛んにおこなわれる“茶話会”のこと。茶菓子をつまみながら、気軽にお互いのことを話し合い、打ち解けてつながっていく場です。



【ご来場時の注意事項】

- ・発熱、体調不良の場合は来場をお控えください。
- ・コロナ感染拡大状況によっては、マスクの着用、手洗い、消毒の励行をお願いしたり、開催方法に変更が生じる場合がありますので、予めご了承ください。